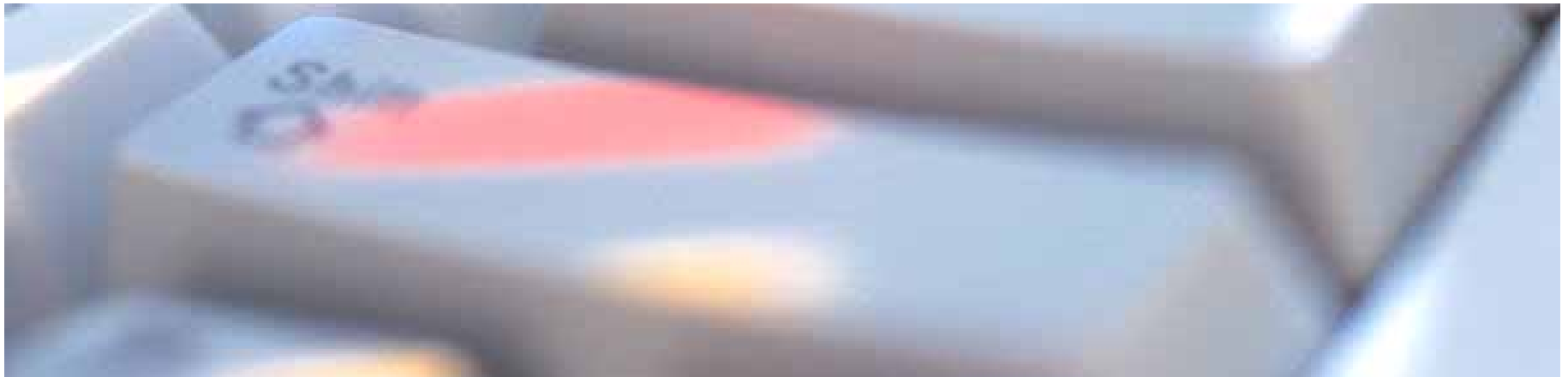


株式会社 ピクセラ
2006年9月期決算説明会





当期決算概要と来期見通し

事業展開の状況

事業の展望

2006年9月期実績（連結）

(単位:百万円、%)

	05年9月期		06年9月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	対前期比
売上高	8,006	100.0	8,623	100.0	617	107.7
売上総利益	1,906	23.8	1,956	22.7	49	102.6
営業利益	62	0.8	323	3.8	386	-
経常利益	110	1.4	588	6.8	478	-
当期純利益	155	1.9	541	6.3	385	-



2006年9月期実績（単体）

（単位：百万円、％）

	05年9月期		06年9月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	対前期比
売上高	8,006	100.0	8,607	100.0	601	107.5
売上総利益	1,894	23.7	1928	22.4	33	101.8
営業利益	61	0.8	62	0.7	124	-
経常利益	71	0.9	61	0.7	133	-
当期純利益	26	0.9	38	0.4	64	-



2006年9月期業績のポイント

◆ハードウェア

(キャプチャー製品)

計画数量の大幅未達

・デスクトップ・ノート向けともに
アナログ製品の減少顕著

計画単価の維持

・計画単価維持

(ただし単価は下落傾向)

(半導体製品)

数量の増加

・USBコントローラチップ好調

◆ロイヤリティ

(デジカメ等バンドルソフト)

計画数量の達成

計画単価維持

(TVアプリ)

計画数量未達

計画単価の維持

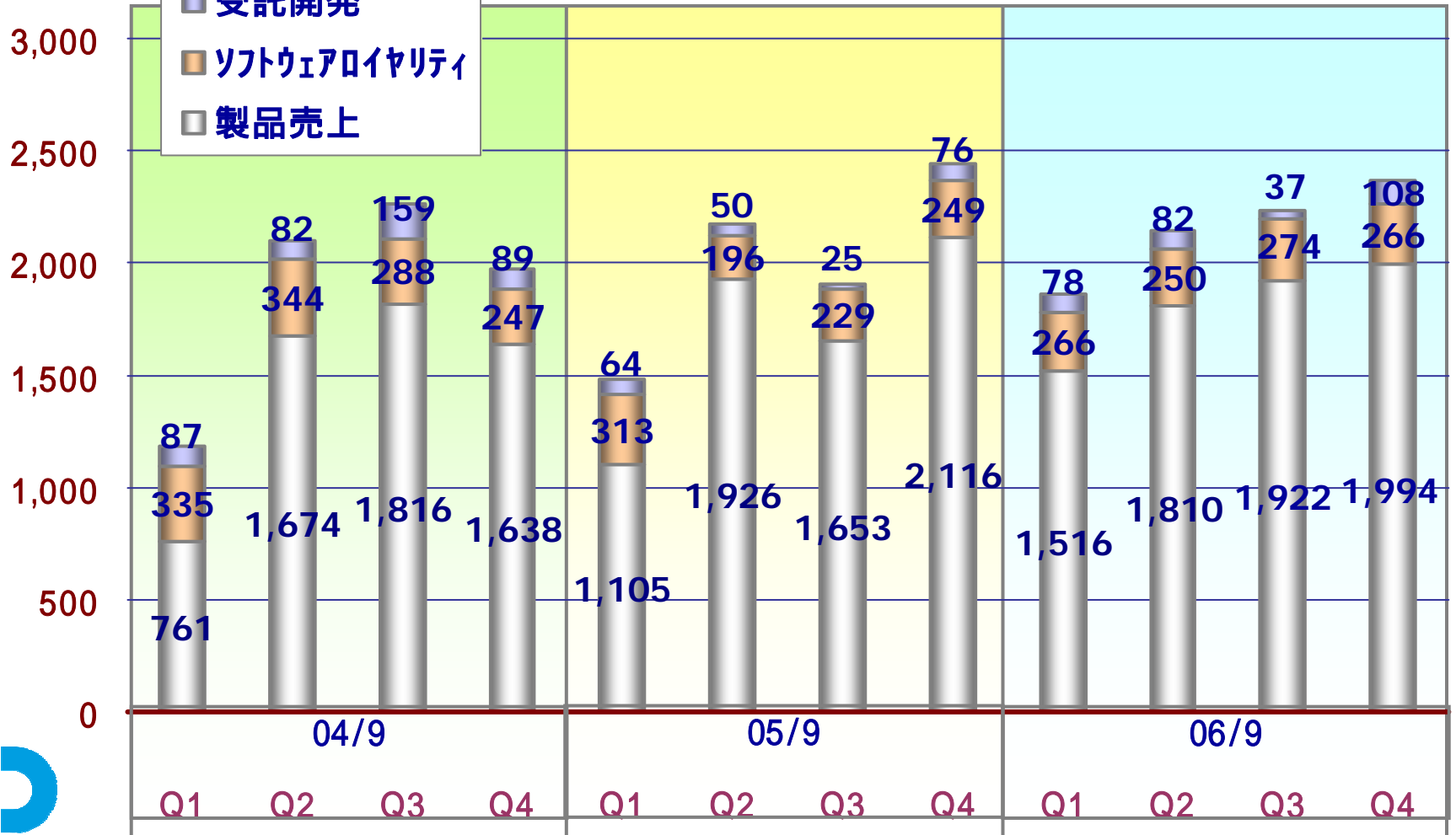
	数量	単価
ハードOEM 製品		
ロイヤリティ 製品		



製品群別売上高推移(単体)

(百万円)

- 受託開発
- ソフトウェアロイヤリティ
- 製品売上

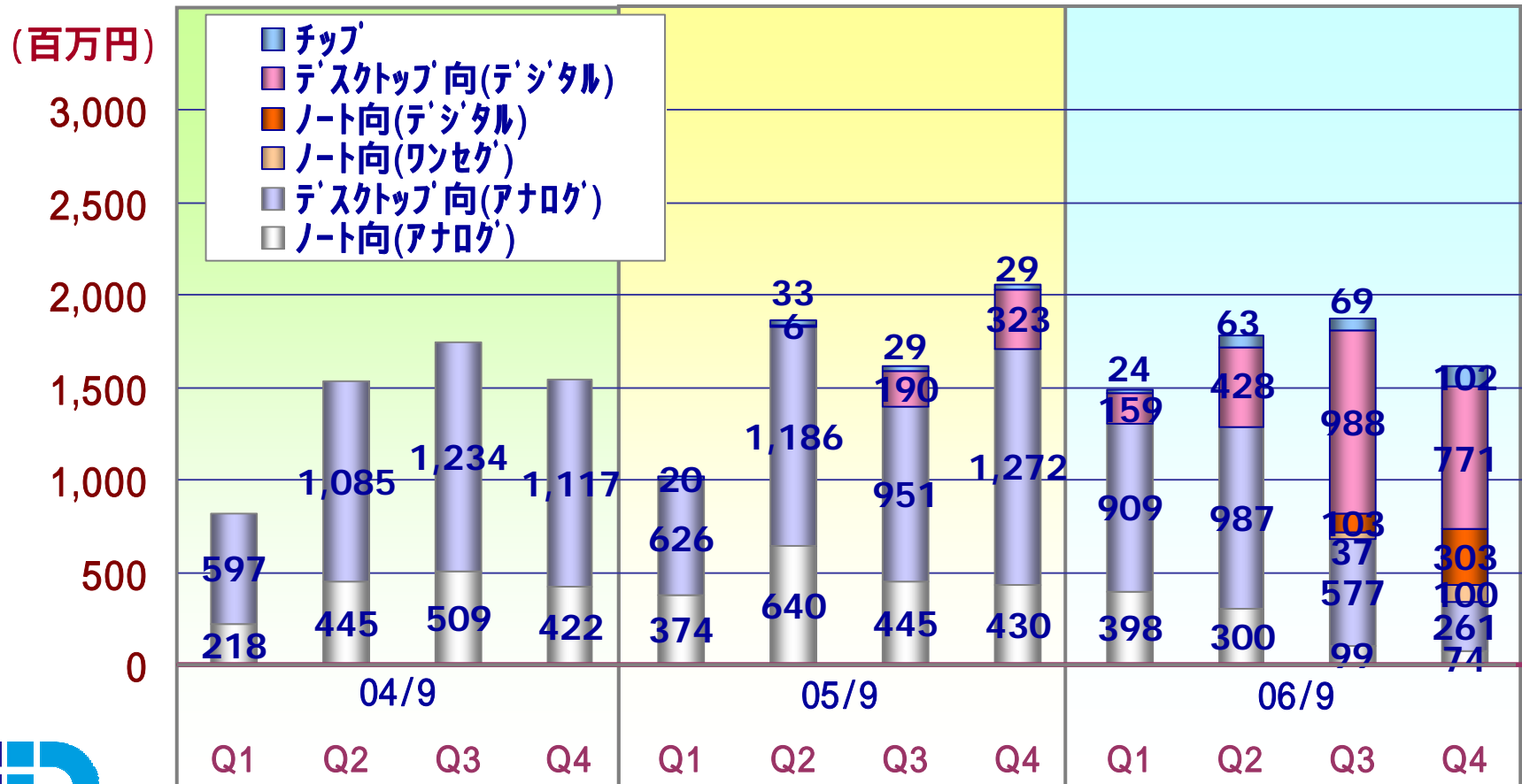


前期までにおける「ハードウェア製品」「ソフトウェア製品」は、当期から「製品売上」として表示しています



ハードOEM向け種類別(単体)

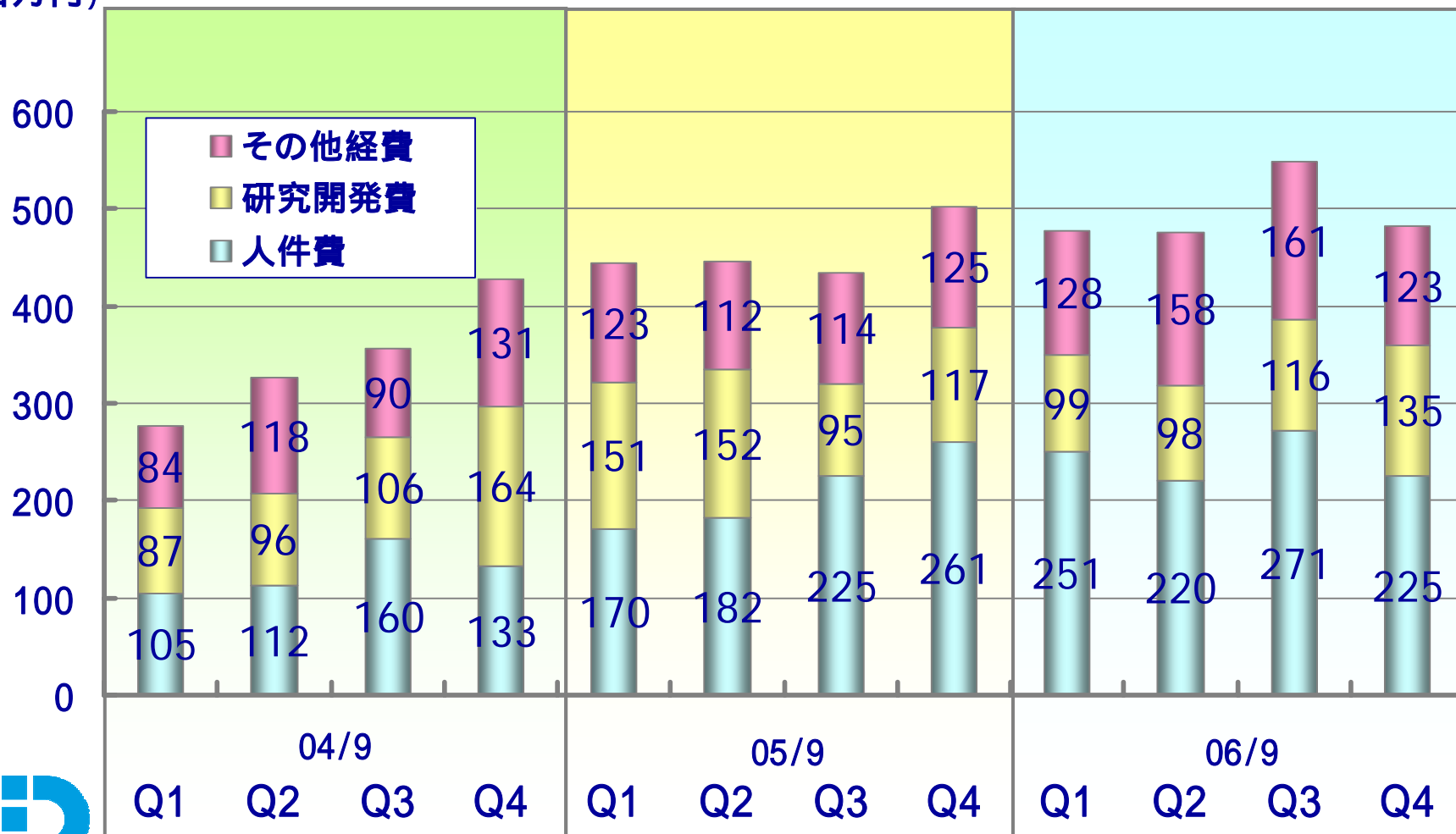
【キャプチャーボード：デスクトップ/ノート別売上高構成】



デスクトップ向、ノート向とも、「デジタル」にはデジ・アナ混載型製品を含んでいます

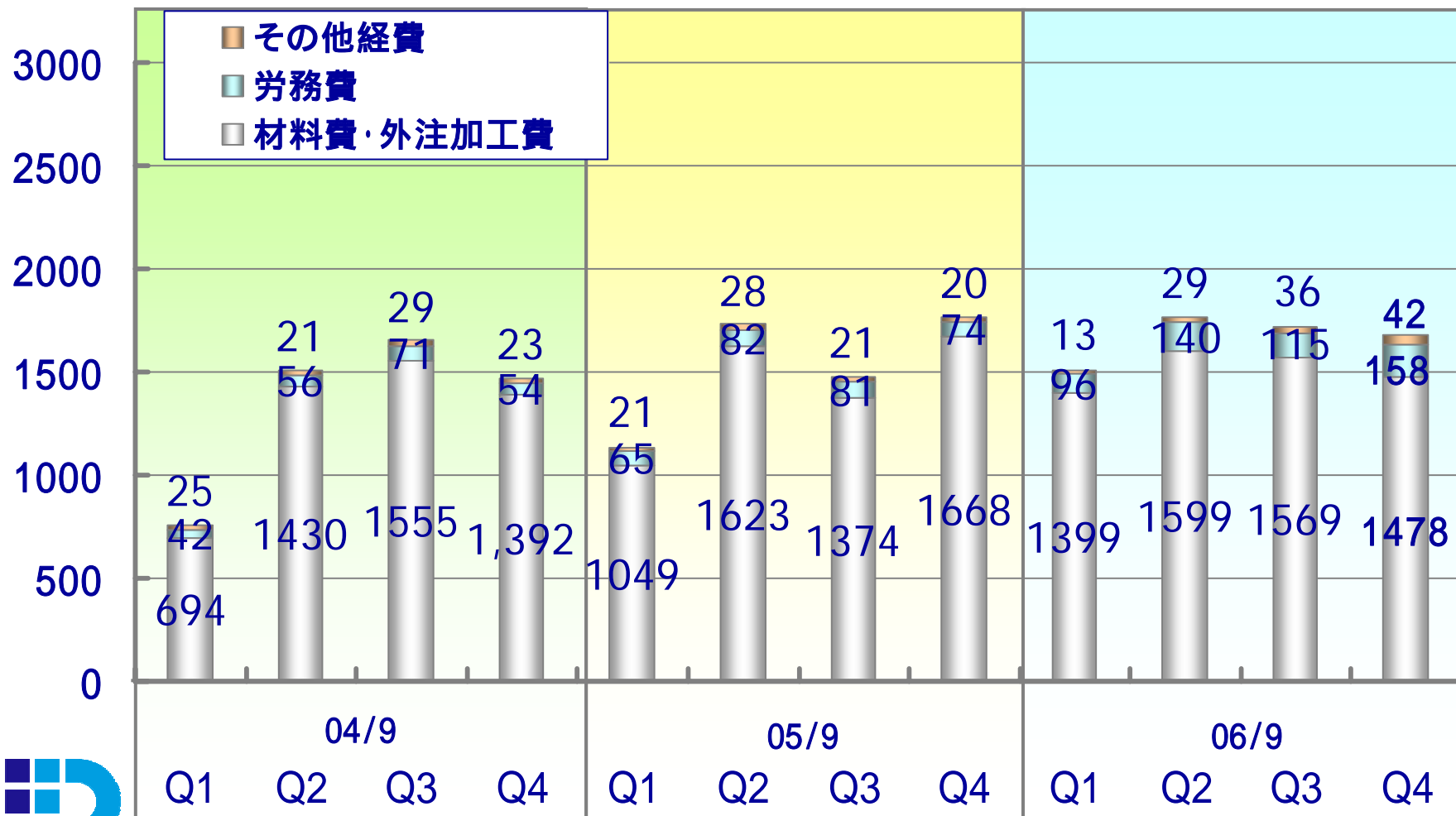
販管費の推移(単体)

(百万円)



原価の推移 (単体)

(百万円)



2007年9月期見通し（連結）

（単位：百万円、％）

	2006年9月期		2007年9月期(予定)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	対前期比
売上高	8,623	100.0	12,191	100.0	3,567	141.4
売上総利益	1,956	22.7	2,767	22.7	811	141.5
営業利益	323	3.8	290	2.4	614	-
経常利益	588	6.8	285	2.3	873	-
当期純利益	541	6.3	129	1.1	670	-



2007年9月期見通し（単体）

（単位：百万円、％）

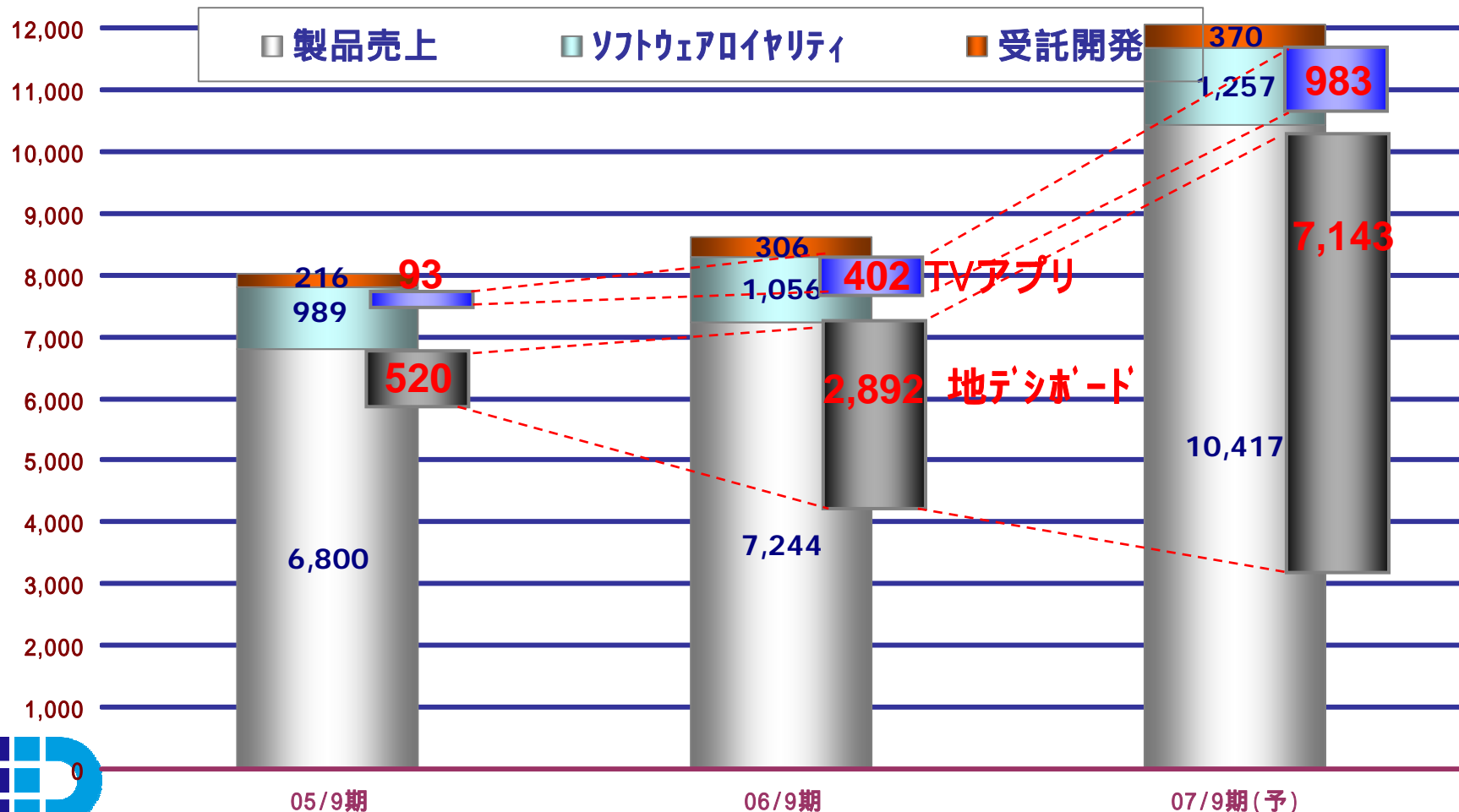
	2006年9月期		2007年9月期（予定）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	対前期比
売上高	8,607	100.0	12,045	100.0	3,437	139.9
売上総利益	1,928	22.4	2,694	22.4	766	139.8
営業利益	62	0.7	519	4.3	582	-
経常利益	61	0.7	501	4.2	563	-
当期純利益	38	0.4	282	2.3	320	-



売上高の見通し(単体)

【製品売上高構成推移】

(百万円)



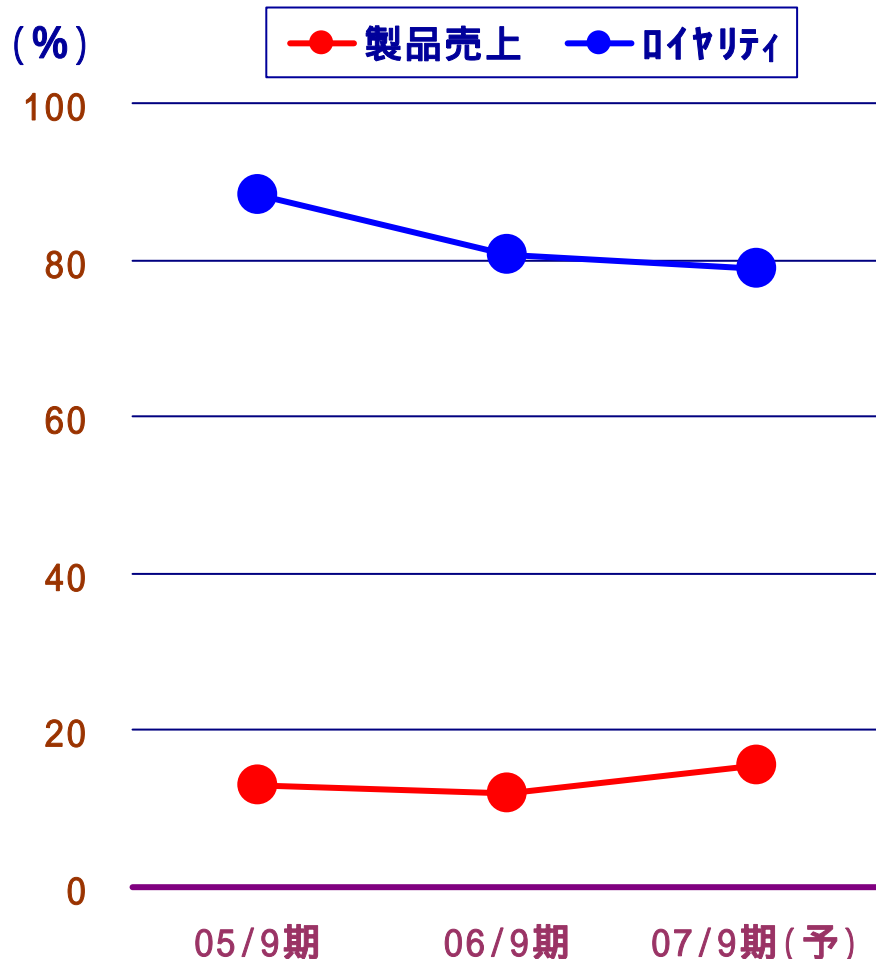
前期までにおける「ハードウェア製品」「ソフトウェア製品」は、当期から「製品売上」として表示しています

原価及び売上総利益率の見通し(単体)

【原価の推移】



【売上総利益率の推移】

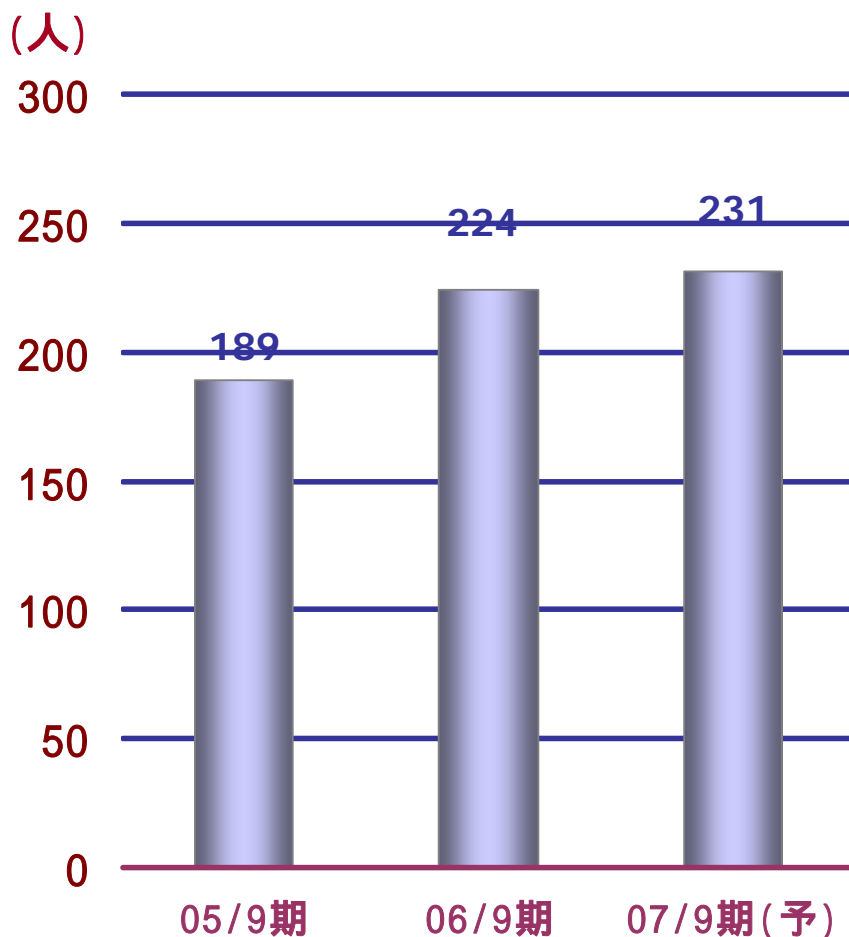


販管費及び人員計画の見通し(単体)

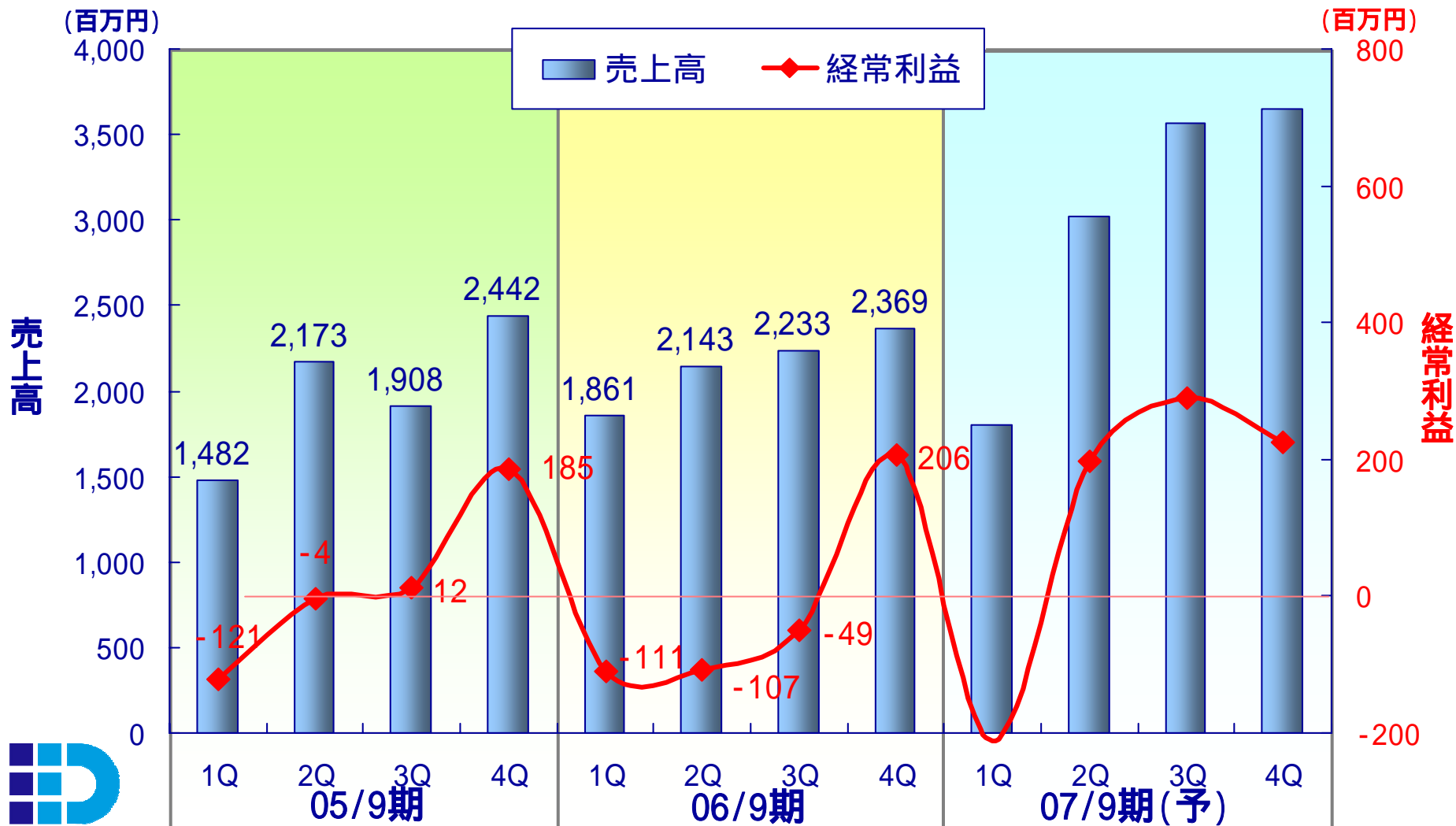
【販管費】



【人員数】

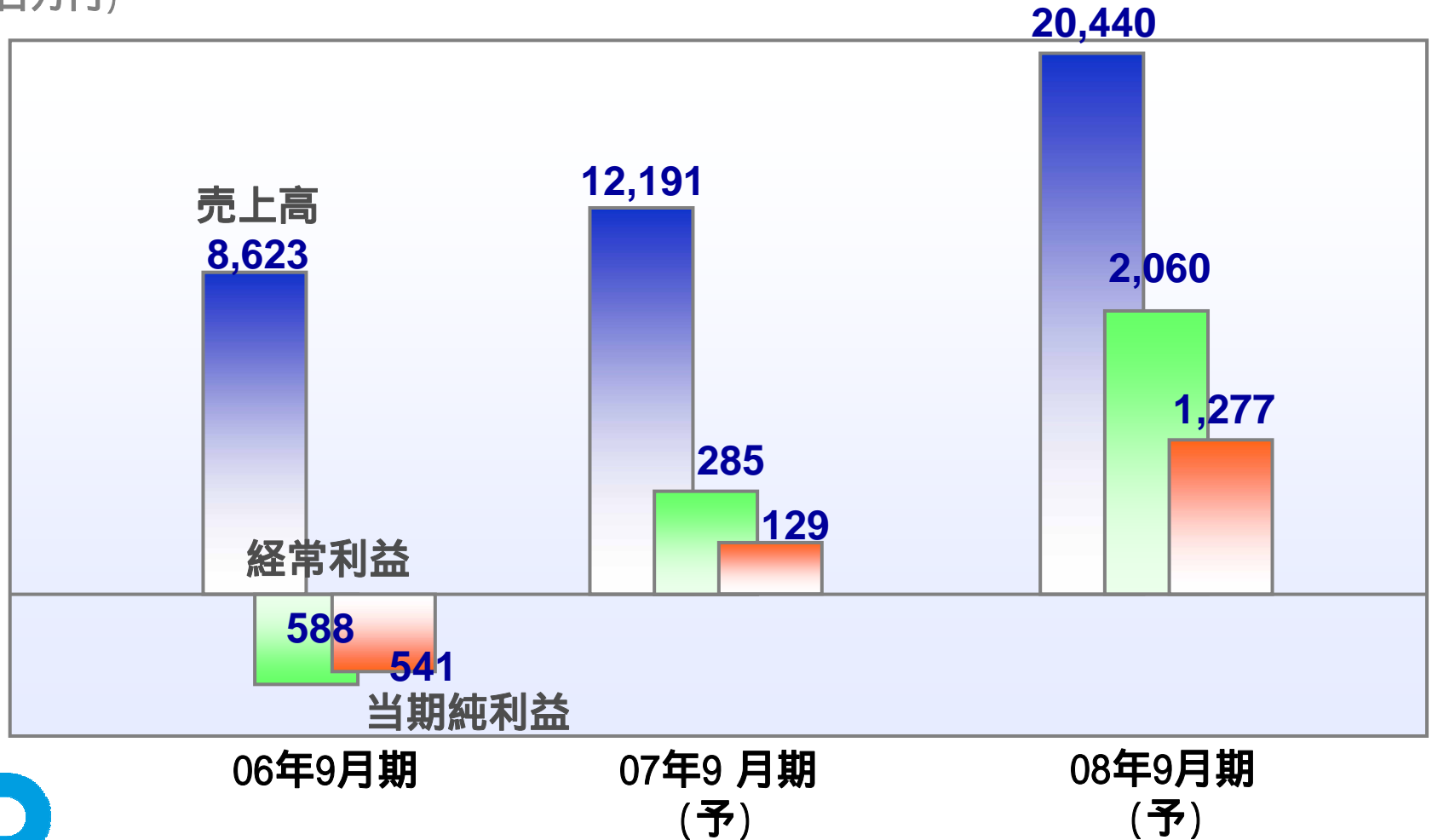


売上高・経常利益推移(単体)



中期計画(連結)

(百万円)





当期決算概要と来期見通し

事業展開の状況

事業の展望

2006年9月期実績

- 05年 12月 コンテンツ配信事業を開始(ピクセラサウンドブック)
ワンセグ / デジタルラジオ / FMラジオの3波対応モバイル受信機を開発
- 06年 1月 ImageMixer 3 をリリース開始
2月 (RfStream)デジタル・アナログ両放送受信対応シリコンチューナー
TW-1000シリーズを開発
3月 ピクセラブランド・デジタルテレビ対応パソコンを発売
ノートPC用地デジ対応製品(フルセグ・ワンセグ)開発
4月 地上デジタルTVキャプチャーボード、各社で採用数量拡大
5月 WindowsCEでのソリューション開発を表明
6月 Macintosh用TVキャプチャーボックス (CaptyTV Universal) を発売
7月 ウィルコムスマートフォン向けワンセグユニット開発を発表
PCカード型ワンセグ受信機、採用社数拡大
9月 デジタルラジオ評価用受信機 (Prodia) を限定発売



今期の展開

(製品売上)ハードウェアの展開

- ・TVキャプチャーボードのシェア拡大
- ・PC用地上デジタルTV製品売上高推移
- ・PC用地上デジタルTV製品の展開

ソフトウェアロイヤリティの展開

- ・ニューメディア・カム向けアプリ
+ TV視聴アプリの拡大

ポストPCビジネス

- ・コンシューマエレクトロニクス分野への進出



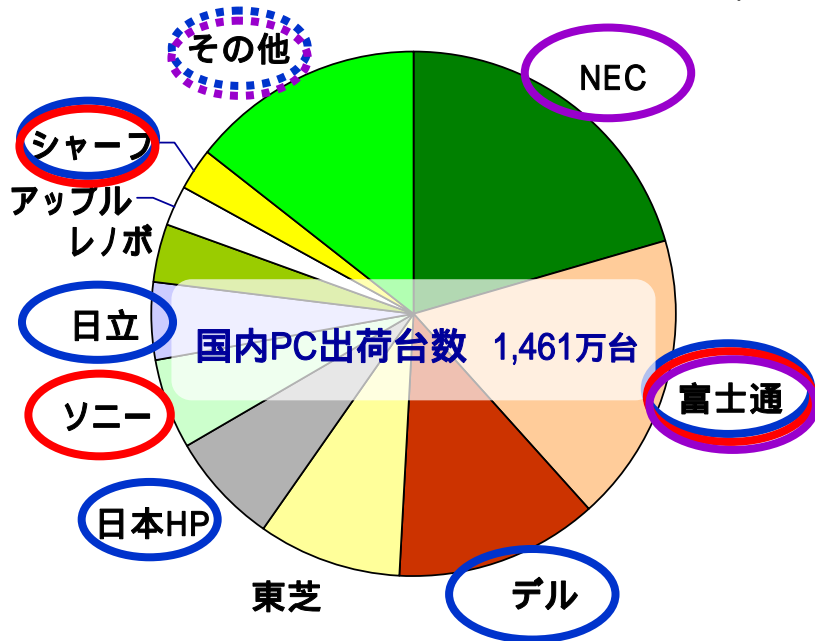
ハードウェアの展開

TVキャプチャーボードのシェア拡大

パソコンの国内出荷シェアの状況

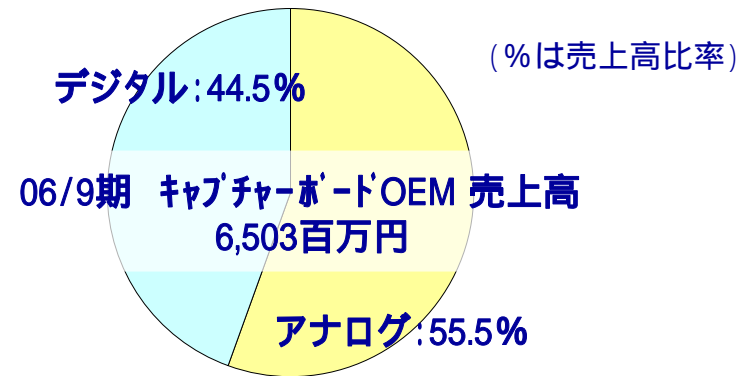
【2005年】

出展: IDC Japan

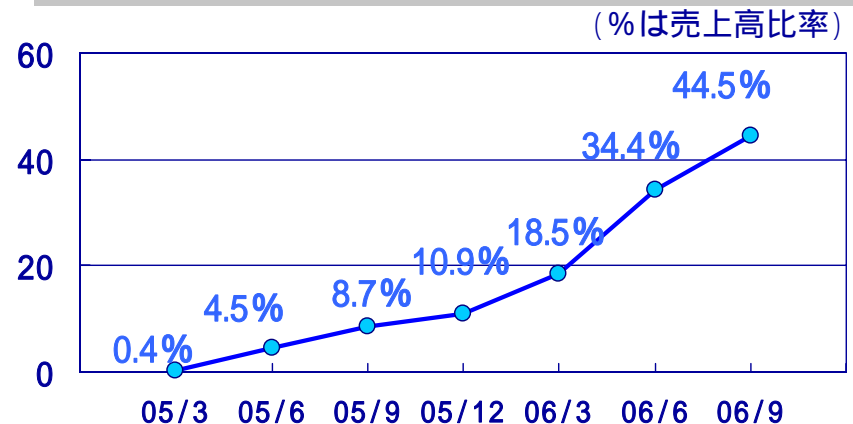


- ピクセラOEM供給先(アナログ)
- ピクセラOEM供給先(デジタル)
- ピクセラOEM供給先(ワンセグ)

TVキャプチャーボードのデジ・アナ比率

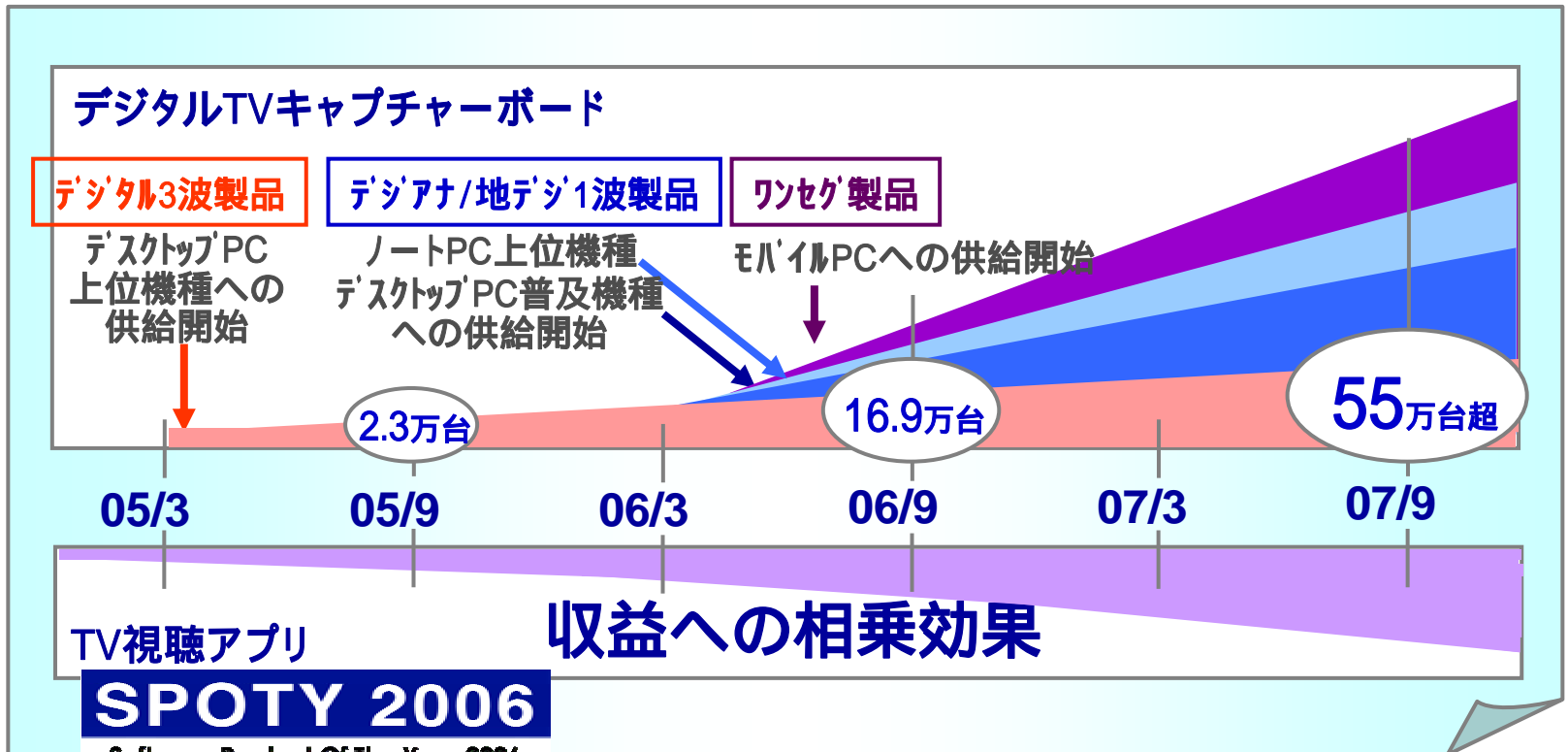


デジタルTVキャプチャーボードの推移



ハードウェアの展開

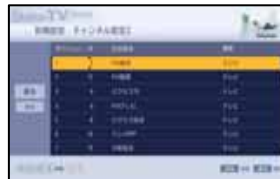
PC用地上デジタルTV製品売上高推移



デスクトップPC用
(デジ・アナ併載型)



ノートPC用
(デジ・アナ併載型)



デジタルテレビ視聴アプリ
(StatinTV Digital)



ノートPC用
(ワンセグ外付型・内蔵型)



ワンセグ視聴アプリ
(StatinMobile)



ハードウェアの展開

PC用地上デジタルTVキャプチャーボードの展開

デスクトップ



メーカー名	対象	供給開始時期
富士通	上位機種	2005/4
ソニー	上位機種	2005/9
シャープ	上位機種	2005/10
富士通	普及機種	2006/4
新規先獲得に向けた営業展開		

ノート



メーカー名	対象	供給開始時期
富士通	上位機種	2006/4
ソニー	上位機種	2006/5
ソニー	普及機種(ホ-ドPC)	2006/9
新規先獲得に向けた営業展開		



ハードウェアの展開

PC用ワンセグ受信機の展開

PCカード型



メーカー名	対象	供給開始時期
富士通	モバイル機種	2006/4
エプソンダイレクト	オプション設定	2006/7
アロシステム	モバイル機種	2006/7
NEC	モバイル機種	2006/9
新規先獲得に向けた営業展開		

内蔵型



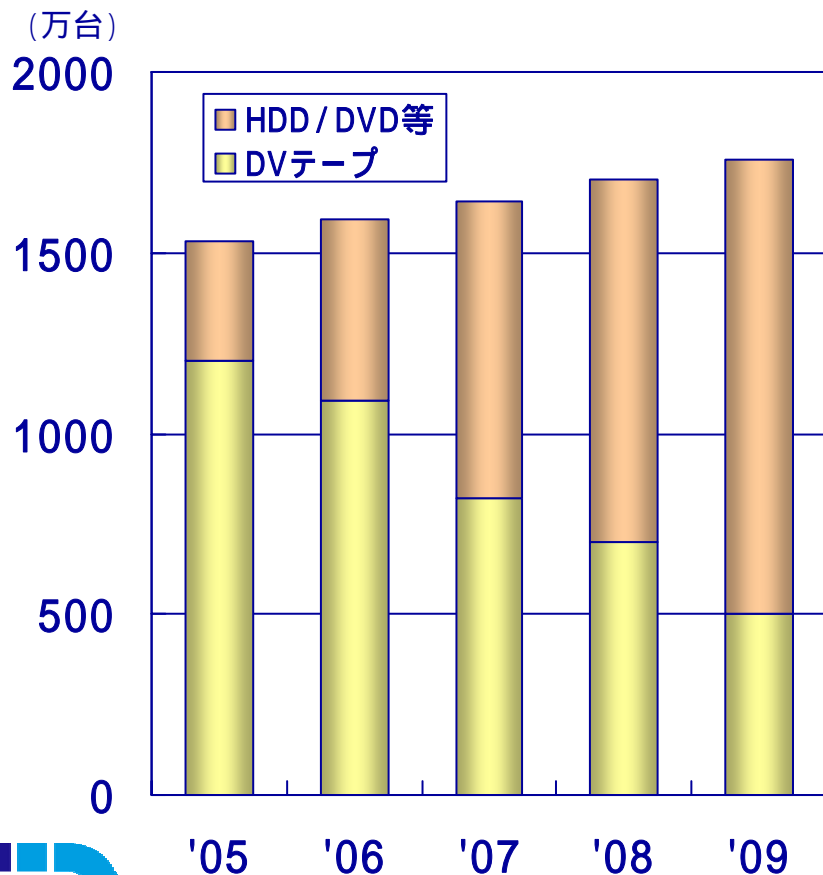
メーカー名	対象	供給開始時期
富士通	モバイル機種	2006/9
新規先獲得に向けた営業展開		



ソフトウェアロイヤリティの展開

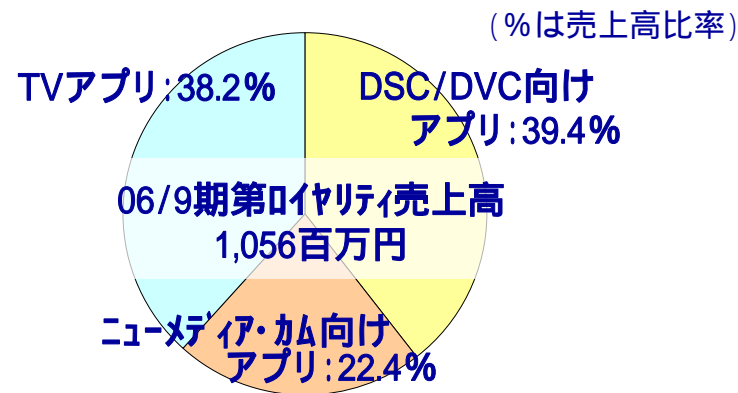
ニューメディア・カム向けアプリ + TV視聴アプリの拡大

DVCの媒体別の世界出荷台数推移

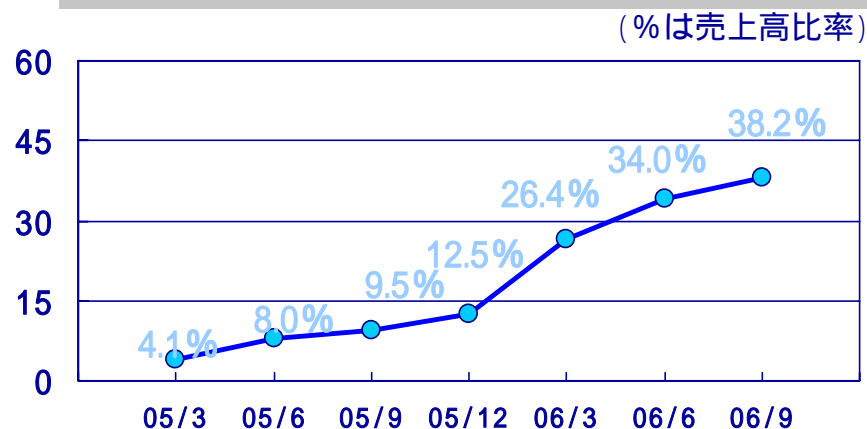


JEITA予想値をもとに当社推計

ロイヤリティの構成比率



TV視聴アプリの推移



ポストPCビジネス

コンシューマエレクトロニクス分野への進出

中小型テレビ向け組み込みTVボードの開発

Embedded Technology 2006に出展、サンプル出荷開始



地デジ視聴機能に特化(BMLなし)

ボード単価の低価格化

テレビメーカーに供給

少ない開発負担で
低価格地デジテレビ
の実現が可能



国内テレビ市場

地デジ出荷台数 (JEITA)

(万台)

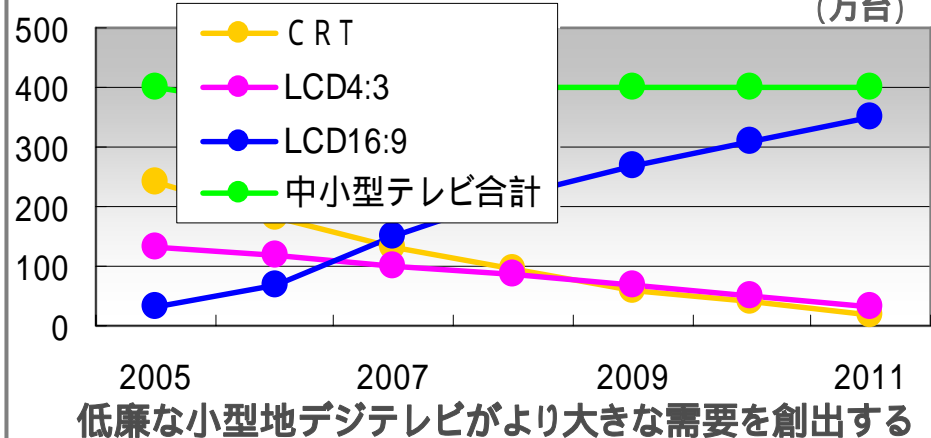
	2003年	2004年	2005年
地デジテレビ合計	45	160	313

テレビ保有台数

1億2000万台、うち6割が小型テレビと言われている

中小型テレビの出荷台数推移 (推計)

(万台)



ポストPCビジネス

コンシューマエレクトロニクス分野への進出

モバイル機器の開発

Willcom w-zero3[es]用専用ワンセグユニット、12月販売開始



USB接続ワンセグユニット



ワンセグ視聴アプリ



デジタルラジオ・ワンセグ技術

PIXELA「PIX-MC20」
USBコントローラ

PIXELA「PIX-LD010」
ワンセグ用暗号化LSI

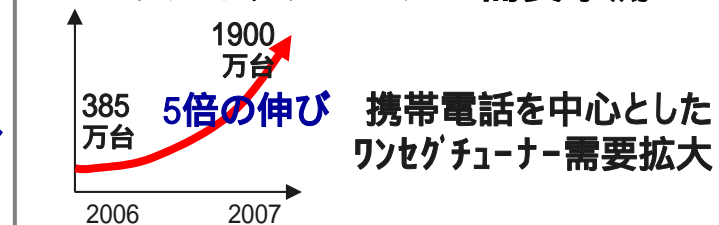


RfStream「TDJ1200」
モバイル機器向けシリコンチューナー

ワンセグ関連技術の完成

ピクセラ オリジナルのモバイル機器へ

ワンセグチューナー需要予測

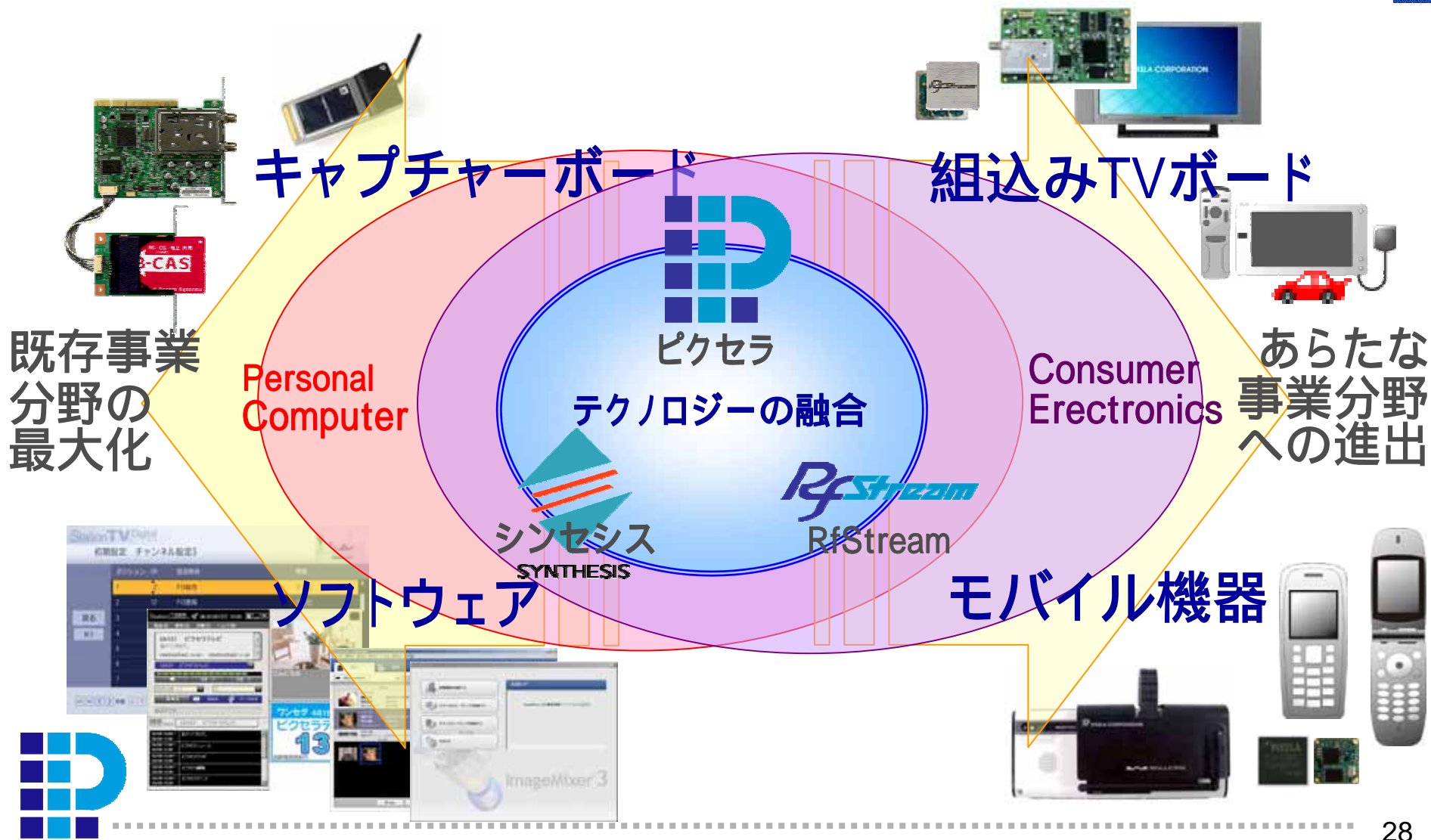




**当期決算概要と来期見通し
事業展開の状況
事業の展望**

今後の展望

～ ピクセラグループのシナジー最大化～



資料取扱上のご注意

- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。

